

5. 典礼委員会より
- ◆ 香炉掛けと水・ぶどう酒の容器を購入予定。
6. 要理委員会より
- ◆ 夏季合宿:7月27日(土)~28日(日)一泊で実施予定。
 - ◆ 初聖体予定:8月10日(土)総まとめと告解11日(日)初聖体
7. 区民クリスマスの特
- ◆ 中和田教会は引き続き参加の方向です。 (今年は聖公会の教会も参加の意向で、8教会になります)

< 7月7日(日) 11名出席 >

1. 6月度財務報告
- ◆ 前半期を終わり、月定献金、建設献金は予算に対し少々遅れ気味。但し愛の献金は収入予算を上回っている。
 - ◆ 新集會室への階段に手すりをつけるための支出を承認。
2. 第5地区福音宣教委員会より
- ◆ 8月10日(日)の横浜教区平和旬間行事についての内容が報告された。(詳細は省略)
3. 要理委員会より
- ◆ 夏季学校の実施。(7月27、28日一泊)
 - ◆ 初聖体(1名)8月11日(日)に。
4. 本年バザーテーマは『地域の交わりと教会修繕のため』
5. 「泉区民クリスマス2002」について
- ◆ 今年度の実行委員会委員として、当教会からは石井悠子、山田孝信、岩崎好愛の3名が出ます。
 - ◆ 開催日は12月23日(月・祝)に決まりました。
 - ◆ 各教会から各1件の出し物を出します。
 - ◆ 運営費として各教会から拠出金を集めます。
 - ◆ 連合聖歌隊は今年も昨年と同様に、当教会で練習が行なわれる。(9月から金曜日夜)なお、運営面から、今年は会場・光熱費として1万円を頂くことにした。また、ご近所への配慮が必要だということも話し合われた。
6. 卓球大会について 8月25日(日)に実施。

壮年会だより

< 7月21日(日) 9名出席 >

- ◆ 委員会報告(6月度) (内容は教会報を参照)
 - ◆ 6月度財務報告 ◆ 第5地区福音宣教委員会報告
 - ◆ 夏季学校について ◆ バザー委員会報告
 - ◆ 泉区民クリスマスについて ◆ 卓球大会について
- ◆ 議案
- ◆ 8、9月の聖書朗読: 8/4、8/25、9/1、9/22
毎回壮年会出席者で決めているが、先に担当者を選び、なるべく多くの方にしてもらおうと良い。福島氏作成。
 - ◆ 9月「広報 なかわだ」寄稿 井上さん
 - ◆ 泉区民クリスマスについて
壮年会からの委員: 山田さん(クリスマス会の会計担当)
 - ◆ 卓球大会: 会場申し込み7/25 竹内さん、山田さん
- ◆ その他
- ◆ 神父様の入院中の教会留守番依頼: 平和旬間ミサ8/10 藤沢教会にて 聖体奉仕者として竹内さん参加
 - ◆ 8月はサロン休みの予定ですが、8/11 森田神父様のミサ予定のため8/11は開く。
 - ◆ 庭掃除について: 7/20(土)7名+松下(婦人会)さんで実施 前日古田さんが剪定をしてくださった、また大量の枝は武田さんが処分してくださいました。
- ◆ 次回壮年会 9月15日

婦人会だより

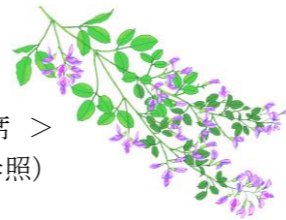
< 6月16日(日) 33名出席 >

- ◆ 委員会報告 (委員会だより参照)
 - ◆ 婦人会関連事項
- ①バザー関係
- バザーの奉仕日は7月まで行ないます。
自主出品は例年どおり一人2点以上のご提供をお願いします。不用品も引続き受けつけています。
バザー当日の食堂関係および委託などの相談は7月の例会で行ないます。
- ②結婚式、葬儀、追悼ミサなどのお願いや届けをされる際は、神父様と同時に典礼委員(現在は小山さん)さんへもお伝えください。
- ③連絡網での伝言は、間違いのないようにお願いします。特に日時については注意を払ってください。そして、最後の方は必ず役員に戻してください。
- ④甲斐さん、吉田ちかゑさんが再入院されました。お見舞の霊的花束をさしあげることになりましたので、祈りをお寄せ下さい。
- ⑤第五地区福音宣教委員の内籐さんから平和旬間ミサ(8月10日(土)3時~7時 藤沢教会)の案内がありました。
- ⑥栄智子さんが大宮へ引っ越され、転出なさいました。
- 次回例会は、7月21日(日) 当番はC地区です。



< 7月21日(日) 34名出席 >

- ◆ 委員会報告 (委員会だより参照)
 - ◆ 婦人会関連事項
- ①7月27、28日の要理学校合宿に5,000円を寄付しました。
- ②8月25日(日)の卓球大会への参加とお手伝いの協力をお願いします。
- ③バザーについて
- ◆ 委託販売をされる方は早めにお申し出ください。
 - ◆ バザー券の景品用の品物(ビール券、図書券、商品券、その他物品)の提供をお願いします。
 - ◆ 自主作品(2点以上)、新品不用品、不用衣料品なども集めています。
 - ◆ 食堂のメニューが決まりました。
カレーライス(300円)、おはぎ2個パック(150円)、ケーキと紅茶(150円)、ポップコーン(50円)
- ④今年、バザーを機にポップコーン製造機の購入を検討することになりました。(特別会計より)
- これに関連して、婦人会保有の備品の保管、管理をきちんとすることの必要性が話し合われました。
- ⑤山崎神父様のご入院(7月22日~)に伴う留守当番表への記入をお願いします。
- ⑥甲斐ミヨ子さん、宮崎幸子さんのお二人がご入院中で、吉田ちかゑさんはご退院されました。
みなさんからの霊的花束をよるこんでくださいました。引続きお祈りください。
- ⑦8月10日(土)の平和旬間行事について、委員の内藤さんから参加のお勧めがありました。
- 次回例会は、9月15日(日) 当番はD地区です。



広報 なかわだ

第282号

2002年 9月号

中和田カトリック教会
広報委員会発行
泉区中田北 1丁目 9-1
Tel. (045) 803-6141
平成14年 9月 8日

9月の予定

委員会	9月 1日
壮年会、婦人会	9月15日
敬老のお祝い	9月 8日
サロン	9月22日
レジオ	9月13,20,27日



よろこびの日の意味深さ

山崎 正俊



その人は何という名前だったのだろう。それを思い出せない。一度聞いただけでは思い出せない。その嬉しそうな雰囲気だけがたより。私は小児麻痺だったという思い出があり、いつの間にか脳梗塞だと病院の先生に決めつけられており、左利きだったので、それがさいわいして、何でも器用にこなせ、左手が右手の働きを見つけた。だから、不自由さを感じることはそれほどなく、無理に右手を使うように強いられても、それは私を困らせるだけに終わり、右の膝のすこし上のところを押さえるならば、いくらか歩き易くなった。右と左が逆になっていたのだろう。そして、奇妙なことに、かえって巧みにことが出来、特別な能力を身につけたように思い、電動椅子では時速60キロで動けることに気がつき、右と左との使い分けもできた。それは有難い長所のようなものだった。多くは右利きを中心にして動いているので、ちょっとした工夫をしなければならなかったとしても、椅子に乗っているの、馴れるのに動きがにぶいことはあるとしても、他の人とは違った動作をしなければならず、車の通りにくいところは、車の処置にためらうとしても、それは、これから時間と馴れが何とかしてくれるだろう。———そうすれば、この息子が考えてくれるだろう。その愛情が支えになってくれるであろう。イエズスさまの先例がある。そう思えば、この形はスバラシイではないか。視点を移せば、それが大きな喜びのもとになるでしょう。これは、偉大なサトリになるでしょう。人はそのように「心くばり」をすることによって、イエズスさまの「愛の人」になれるのです。その処に、まことの愛の人、平和の人、あたたかさにあふれる人になれるのです。

私にとっては、今日こそその入口に立つことになるのです。40年前から、神様によって、この日が準備されていたのです。あの出来のわるい私のために、母泣かせのバカ息子の改心の日はととのえられていたのですかね。この日、6月30日は、私がお母さんになる女性の結婚式の司式者となるメグリアワセを与えようとして、あれだけ日時を遅らせながら、身体障害者にしたりしながらも、日時をかさねられ、この人の手をとおして恵みを与えてくださった神様のお計らいは、なんとという有難いことであろう。

こうして、私もそれらしいお恵みの分配者としての役を当てられ、その感動を、より印象深くおこなわせてくださるとは、ただ人並みにむかえる死の意味をより嬉しく受けさせていただけるとは、神様に守られているこの世のイノチのトウトサを、大切にしなければならない。

この父と息子にとっても意味のある日。私にとっても、目出たい日として、すばらしい日。神様は、やっぱり全知全能だった。御子の十字架のうえの祈りは、どれほどの尊いものだったのか。

(2002.7.1)



母の帰天につけて思い出することなど

上野 厚

私の明治生まれの母、モニカ 上野富子は平成12年11月に95歳で帰天しました。母や私の入信のいきさつについて紹介させていただきます。

私が小学3年生であった、今から50年以上も前の9月下旬の或る日の午後、京都の田舎町の我が家に20代と30代の御婦人二人が「Aさんはいらっしゃいますか」と訪ねて来られました。

このAさんというのは同じ町内の姉の同級生で姓も同じ上野でした。つまりこのお二人は姉と人違いをされて我が家に来られたのでした。この時応対に出た母は、たとえ人違いであっても折角訪ねて来られたのだからということでお茶を出して玄関で休んでいただきました。

このお二人は終戦後直ぐに町に献堂された園部聖家族カトリック教会の伝導婦で、公教要理の勉強をされているAさんを訪ねて来られたことが分かりました。お二人と話しているうちに、母は「カトリックの教えとはどんなものやろか」という関心が湧いてきたようであります。これが母の、ひいては私の入信の契機となりました。

以上は母から何度も聞かされた話です。この話をする時は必ずと言ってよいほど、「神様の摂理というものはいかに偉いものや計り知れへんものがあるなあ、後藤先生と古川先生のお二人をウチへ導かはったんやんで」という一言をつけ加えていました。

翌月からそのうちの一人、テレジア・後藤登喜子師(平成10年11月3日帰天)が毎月曜日の夜6時に我家に来て下さり、母、姉のほかに母が誘った同じ町内の6人計8人を対象に公教要理の勉強が始められました。

私も半ば強制と言ってよいかも知れませんが母の薦めで勉強を始めることになりました。小学3年生でしたからこれとは別メニューで毎週水曜日の学校帰りに教会へ行き、午後3時半から伝導館で同じく後藤師から一対一で教えることになりました。

翌年10月に母と姉、それから半年遅れで復活祭前に私が受洗し、6人の方々も全員それぞれ2~3年以内に受洗されました。

このように話しますと受洗まで何の障害もなく順調に運んだように聞こえますが、後年母から聞いたところではそう平坦ではなかったようです。と申しますのは、もともと母はお寺の孫娘で子供の頃から仏教や漢籍の教えを受けていたことに起因する自身の葛藤、熱心な仏教徒であった父の反対、それにお寺に係累の多い身内の反対もあったからです。例えば母は、当時既に高校教師をしていた私より一回り以上も上の兄にも公共要理の勉強を薦めましたが、父が強固に反対したためかなわずいまだに未信者であります。また、母より4歳下の今も大阪に存命の叔母などは私が遊びに行くと大変良くしてくれたのですが、一こと母の改宗のことになりますと「厚ちゃん達はかまへんけど(構わないがの意)、お母ちゃん(母のこと)のように先祖の教えを直接受けたものが改宗すると良いことはあらしまへんで」と高校時代頃まで非難めいた言い方をしたものです。このほか、滋賀と大阪でそれぞれお寺の住職をしていた母自身の叔父二人とも受洗以後は絶縁状態になってしまいました。

このようなこともあったせいか母の信仰は生涯を通して堅固であったようであります。我が家で公共要理の勉強をされた8人のうち、母、姉も含め6人の方々には既に帰天されましたが、皆熱心な信者でそれぞれの立場で教会のために尽くされと聞いております。

母の葬儀の日に教会の役員の方から、母が最後に寄稿した歌が載っている教会報をいただきました。最後に、これを紹介させていただきます。

“四世代生きにし我なれど、なお足らざりは我が祈りかな”

ミサ 当番表 (2002年 9、10月)

月/日	主 日	朗 読、奉 納	オルガン	月/日	主 日	朗 読、奉 納	オルガン
9/ 1	年間第22主日	壮 年 会	岩 渕	10/ 6	年間第27主日	壮 年 会	美 底
9/ 8	年間第23主日	青 年 会	森 田	10/13	年間第28主日	青 年 会	岩 渕
9/15	年間第24主日	婦人会D地区	美 底	10/20	年間第29主日	婦人会A地区	森 田
9/22	年間第25主日	壮 年 会	岩 渕	10/27	年間第30主日	壮 年 会	美 底
9/27	年間第26主日	婦人会D地区	森 田				

当番の方は10分前には集合して下さい。ご都合の悪い方は典礼委員(萩原氏: Tel 802-6258)迄お申し出下さい。

中和田教会「一粒会」会員及び信徒の皆様へ

中和田教会 一粒会委員

過日、各教会の一粒会委員あて、横浜教区「一粒会」第1回本部委員会の公式報告書・一粒会通信・ご挨拶などの資料が送られて参りました。その中から、ご案内やお知らせ等何点か抜粋して転載いたします。

1. 教区神学生の状況 現在 4名 (内 1名は今年 4月入学)
 - ✦ 3月27日(聖水曜日)聖香油のミサにおいて
 - 祭壇奉仕者選任式 パウロ 高野哲夫(御殿場教会出身)
 - 助祭・司祭候補者認定式 マキシミアノ・コルベ 山田宏亨(山手教会出身)
2. 2001年度の献金額は目標を上回りました。皆様のご協力に感謝いたします。
3. 2002年度
 - ✦ 活動計画
 - ①地区活動の活性化
 - 召命への祈りの喚起
 - 青少年を中心とした地区集会の開催
 - ②広報活動の充実
 - 「一粒会通信」及び「一粒会だより」の発行
 - 「一粒会のあゆみ」の編纂
 - ✦ 行事
 - 本部委員会第2回 11月2日(土)
 - 一粒会大会 日時: 9月23日(月)秋分の日 会場: カリタス女子短期大学(横浜市あざみ野) 担当: 神奈川第2地区
4. 常任本部委員(3役)の紹介 (1月1日付で委嘱)
 - 委員長 福本俊輔氏(二俣川) 副委員長 田中不二雄氏(末吉町)
 - 事務局長 野沢豊氏(金沢)他に本部委員として7名の方々が委嘱されました



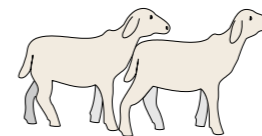
お知らせ

結 婚

笹本憲一
山本智子 (マリア イマクラータ)
6月8日(土) 午後1時 末吉町教会
新住所: 〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉 1-5-6 カーサK102

伊藤久輝 (パウロ)
佐藤優子
6月24日 聖母の園 聖堂 (山本神父様)

今村保忠
徳久美雪
6月30日 中和田教会



洗 礼

マリア 山口 きみよ (青柳さん母上) 5月30日
パウロ 石崎 尚樹 (石崎信さん次男) 6月30日
フランシスコ・アシ 蟻塚 廉 (蟻塚千恵さん長男) 8月15日

初 聖 体

ペトロ 下迫 佳祐 8月11日

転 出

栄 智子様
住所: 〒331-0048 大宮市清河寺 858-2
Tel 048-626-2299

帰 天

ジェンマ・カルガーニ 甲斐 ミヨ子 8月25日

委員会だより

< 6月2日(日) 12名出席 >

1. 5月度財務報告
 - ◆ ペシヤワール会へ指定献金として送金(30,000円)
 - ◆ 渡り廊下テント工事のついでに、フレームの塗装と雨よけ工事も進める。(予算総額:115,500円)
 - ◆ 浴室の水道が壁の内部で水漏れをおこしたので、業者に依頼、修理済み。
2. 山崎神父様ご霊名の祝日のお祝い
 - ◆ 6月23日のミサで行なう。霊的花束をさしあげる。
3. バザー委員の選出と概略の話し合い
 - ◆ 今年のパザー委員 委員会から 福島、未定 壮年会から 竹内、未定 婦人会から 阿部(寿)、青柳
 - ◆ 今年も大筋で昨年に準じて実施する。テーマ未定。
 - ◆ 区内他教会にも案内する。
4. 一粒会より
 - ◆ 教区一粒会本部への献金 83,400円(累計:192,200円)
 - ◆ 今年度一粒会大会 日時:9月23日(祝) 会場:カリタス女子短期大学(川崎市) 担当:神奈川第2地区
 - ◆ テーマ:「沖に出て、網をおろし、漁をなさい」特に今年は子どもの参加意識を高めるため、プログラムに考慮をする。内容詳細は、後日掲示をご覧下さい。
 - ◆ 召命のための「祈りのリレー」中和田教会は10月が担当。共同祈願で祈ります。

(次頁に続く)